



「ロータリーを祝おう」

2004-2005 年度国際ロータリーのテーマ

RI 会長 グレン E. エステス Sr.
第 2640 地区ガバナー 中島治一郎

海南東ロータリークラブ

ROTARY CLUB OF KAINAN EAST

RI District 2640 Japan

第 1372 回例会 16 年 9 月 27 日(月)

於 海南商工会議所 4F 12:30 ~

1. 開会点鐘 会長 上中嗣郎
2. ロータリーソング 「それこそロータリー」
3. ビジター紹介 高野山 RC 亀岡弘昭様
4. 出席報告
会員総数 69 名 出席者数 50 名 出席免除会員 1 名
出席率 73.53% 前回修正出席率 86.76%

5. 会長スピーチ 会長 上中嗣郎



暑さ寒さも彼岸までと言われますが、殊の外厳しかった今年の暑さも漸くゆるみ、少しは秋を感じる様になりました。

本日は待望の新入会員の審議をお願い致すことになっておりますので宜しくお願い申し上げます。

先週の火曜日に 30 周年記念委員会が開かれ大

方のプランが完成したようです、近いうちに上南委員長に報告をお願いする予定です。

先日の青少年委員会の報告を致します。青少年交換プログラムとは...。高校生を対象とした、1年間の交換留学プログラムで、各国のロータリークラブ同士がそれぞれの地域の高校生を海外に派遣すると共に、派遣先から高校生を受け入れて、相互に交換留学を行う事業です。主催及び責任団体はロータリークラブですが、国際ロータリーにおいても公式プログラムに位置付けられ、世界的な規模で実施されています。このプログラムでは、海外でのホームステイや学校生活を行った留学生が、言葉や文化、習慣の全く異なる外国での生活を体験することにより、それらを理解し国際感覚を身に付け、将来の国際相互理解と世界平和の推進に役立つことを願っています。留学生の使命は、日本と外国との間に「友情の架け橋」を築くことです。留学先の文化や習慣を体得するだけでなく、自国を紹介するという責務も負っています。留学生達は「小さな親善大使」なのです。交換学生の滞在費や学費は、留学生を引き受けるホストクラブが負担します。

留学生は留学先で無料のホームステイをし、地域に密着したロータリークラブが会員全員で留学生のお世話をします。安全面でも優れたプログラムです。又、留学生には専属のカウンセラーが付き、地区の青少年交換委員会等がサポートします。と言うことは皆さんご存じの通りであります。2640地区では現在15名前後の交換学生を派遣し、受け入れております。費用は皆様方の分担金でまかっておりますが、近年会員数の減少より予算が厳しくなっているようです。このあたりからも会員増強の必要を感じます。

財団へのご協力と共に会員増強についても格段のご協力をお願い致します。

6. 幹事報告

例会臨時変更のお知らせ

橋本紀ノ川 RC 10月19日(火) 10月17日(日)
18:00 ~ 「紀伊見荘」

ガバナー公式訪問

休会のお知らせ

海南 RC 9月29日(水)

7. ゲスト卓話

山名正一君よりご紹介

本日、海南警察署より御二人にお越し頂きました。生活安全刑事課、課長の北島様より街頭犯罪対策推進状況と、交通課、課長の高松様より、管内の交通事故発生状況についてお話をさせて頂きます。

海南警察署 刑事課・課長

北島 彰 様



街頭犯罪を減らそうと全国で取り組んでいます。街頭犯罪というのは、引ったくり、車上狙い、暴行、傷害、恐喝、又、自動車盗、単車盗等14の罪があります。それに対して、空巢などを侵入盗といっています。全事件の刑法犯の内70~80%は街頭犯です。

その中でも一番多いのは自動車盗であります。単車盗と合わせて、海南駅、黒江駅周辺で多く、その方面の対策が必要です。車上狙いはパチンコ店が一番多く、

四つのテスト

真実かどうか 好意と友情を深められるか
みんなに公平か みんなのためになるかどうか



事務所 〒642-0002 海南市日方 1294(海南商工会議所内)

電話(073)483-0801 FAX(073)483-2266

会長：上中嗣郎 幹事：岩井克次 SAA：横出 廣

その対策として、ビデオが最近威力を発揮しています。引ったくりや性犯罪等は暗い処で多く発生し、空巢も施錠のしていない家に多く起こっていますのでワンライト、ツーロック運動を推進しています。

海南警察署 交通課・課長
高松義則 様



医王寺の橋本憲紹先生には、海南警察署の活動で、色々お世話になりました。御冥福をお祈り致します。交通の情勢ですが、海南管内で4人が亡くなっています。最も多い交通事故は、交差点の出会いがしらと追突事故であります。

又、携帯電話の件ですが、11月1日より法改正されて、反則金と減点1点がつく事になりました。

8. 次回例会

・平成16年10月4日(月)
18:30~ 海南商工会議所4F

9. 閉会点鐘

*** ニコニコ・BOX ***

花畑重靖君	ギャラリー喫茶花畑オープンしました。昨日は其所で同窓会をしました。
辻 秀輝君	ピジターの亀岡先生ようこそおいで下さいました。
ピジター	
亀岡弘昭様	橋本憲紹会員の遷化を悼み
山名正一君	卓話で海南警察署の御二人にお越しいただきました。ありがとうございます。
深谷政男君	マリーナの釣り大会で木地さんと谷口さんの協力で一位入賞。ありがとうございました。
吉田昌生君	熊野本地仏三体を出展した世界遺産登録記念の祈りの道大阪展が盛況裡に終わり、引き続き十一面観音を出展する名古屋展、東京展が始まります。
上田嗣郎君	青少年交換委員長会議へ出席しました。
塚本義信君	海南警察署の御二人、本日はようこそお越し下さいました。
木地義和君	二人目の孫が産まれました。
岩井克次君	財団委員長会議へ行って来ました。
横出 廣君	昨日ケガをしました。



ROTARY WORLD MAGAZINE PRESS

ローターの友

橋の再建を祝うロータリアンたち

2002年、ボスニア・ヘルツェゴビナのモスタルロータリークラブ(RC)が創立したとき、その会員たちの心にある最も深刻な問題の一つは、民族間の紛争によって深い悲しみを体験した地域社会を、いかに立ち直らせるかということでした。

モスタルRCは、ムスリム人とクロアチア人、セルビア人の3つの民族を会員に擁する利点を生かして、モスタルで和解と再統合を助長する試みを始めました。それは、1993年に内戦で破壊された街の象徴、モスタル橋を再建することでした。会員たちは「いまこそ橋の再建とともに内戦で受けた痛手を回復するときだ」と、政治家と専門家、住民ら地域の指導者たちに提案。その了承を得た後、プロジェクト推進のため、会員たちは国際支援と資金集めに率先して努めました。そして、今年7月23日、再建した橋の開通式が開かれ、主催者としてモスタルRCの会長らが出席しました。

今回のプロジェクトでは、紛争解決と平和貢献の分野で、若者たちを教育する目的もあり、400人以上の教師など関係者と6,000人の生徒やその両親たちが橋の再建に参加。この取り組みにボスニア・ヘルツェゴビナ政府が注目し、平和教育を全国に広げる計画を進めています。

ナイジェリア北部で1,300万人を目標に予防接種

9月6~9日にかけて、ナイジェリア北部の8つの州で、5歳以下の幼児1,300万人を対象にしたポリオワクチンの準全国予防接種日(SNIDs)が行われました。ナイジェリア北部の州では、ポリオの経口ワクチンが子どもに害を及ぼすとの噂から、約1年間、予防接種を中断していましたが、その後、政府はワクチンが安全であると宣言。ポリオ撲滅運動に対するボイコットが終結し、7月からワクチン投与を再開しました。再開後2回目となる今回、いくつかの州では、ボイコットの影響を埋め合わせる目的で、戸別訪問でのワクチン投与を実施。「ワクチン投与に対する両親たちの不信感はいまだにあるものの、4日間のイベントはおおむね成功に終わりました」と参加者は報告しています。なお、昨年10月にカノを中心とするナイジェリア北部の州でポリオが再発生し、周辺国に影響を及ぼしたことについて、ポリオのまん延を阻止するため、今年の10月と11月、アフリカ西部と中部の数か国で一斉に全国予防接種日を開催する予定です。